

保護者の皆様へ

「土曜日を活用した教育の在り方」に関する調査のお願い

平成23年6月
京都府教育委員会

保護者の皆様方には、日頃から、京都府教育行政の推進にご理解、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

学校・家庭・地域が連携して子どもたちをはぐくんでいくために学校週5日制がスタートしてから、今年度で10年目を迎え、現在、土曜日にはいろいろな体験活動や地域行事が行われています。

一方で、小学校では平成21年度から、中学校では来年度から授業時数が増加するなど、子どもたちを取りまく教育環境は大きく変化してきています。

そこで、京都府教育委員会は、子どもたちの「土曜日」の過ごし方などを把握し、今後の「土曜日」を活用した教育の在り方を検討していきたいと考えておりますので、次の調査にお答えいただきますよう、御協力をお願いします。

<調査に関する説明>

- 1 調査対象保護者は各学級ごとに、名簿番号が5の倍数の方です。
(児童生徒数が5名未満の学級は名簿番号1番の方です。)
- 2 当該調査票に書かれている「お子様」とは、この調査票を持ち帰った「お子様」お1人のことを指しますので、他に「お子様」がおられる場合でも、調査票を持ち帰った「お子様」に関してお答えください。
- 3 「問」ごとに、該当する項目の数字を「回答欄」に記入してください。
なお、「問2」及び「問5」は複数回答可です。
- 4 お答え後は当該調査票を配付した学校・学級に、指定された提出日までに提出してください。

裏面が調査及び回答欄です。

次の「問1」について、回答欄に該当する数字を記入してください。
なお、この調査票を持って帰られたお子様についてお答えください。

問1 お子様のお学年をお答えください。

お子様が中学生又は高校生の場合は、1～3まででお答えください。

- | | |
|-------|-------|
| 1 1年生 | 4 4年生 |
| 2 2年生 | 5 5年生 |
| 3 3年生 | 6 6年生 |

問2 お子様の普段の土曜日の過ごし方について、現状に近いものをお答えください。(3つ以内)

なお、14「その他」を選択された場合は、回答欄に内容を簡単に記入してください。

- 1 家族と会話したり遊ぶなど、家族と一緒に過ごしている(外出含む)
- 2 家でテレビを見たりゲームをしている
- 3 家でゆっくり休養している
- 4 家で勉強している
- 5 家で読書している
- 6 近所の友だちと遊んでいる
- 7 自治会・子ども会などが主催する祭りやイベントなどの地域行事に参加している
- 8 地域の様々な団体等が主催する体験活動(地域行事は除きます)に参加している
- 9 学校外でスポーツ活動をしている
- 10 スポーツ以外の習いごとをしている
- 11 学習塾や予備校で勉強している
- 12 学校で部活動をしている
- 13 学校の補習に参加したり、学校で自習をしている
- 14 その他

問3 問2で選択された、お子様の土曜日の過ごし方の現状について、保護者として、どのように思われますか。

- 1 充実していると思う
- 2 充実していないと思う
- 3 どちらでもない

問4 「社会給かかりで取り組む教育」を進めるために、地域の様々な団体等が主催する体験活動(地域行事は除きます)が行われていますが、そういった体験活動へのお子様の参加状況について該当するものを1つお答えください。

- 1 年間10回以上参加した
- 2 年間5～9回程度参加した
- 3 年間1～4回程度参加した
- 4 参加したいが、実施予定などが分からないため参加できていない
- 5 参加したいが、他の用事があるため参加できていない
- 6 参加したいと思わないため参加していない

問5 お子様の土曜日の過ごし方について、今後、教育行政に対して、どのような取組を求めますか。

主に該当するものをお答えください。(2つ以内)
なお8「その他」を選択された場合、回答欄に内容を簡単に記入してください。

- 1 現状の取組のままでよい
- 2 ボランティアや地域が主催する体験活動などを充実してほしい
- 3 地域と学校が連携した取組を充実してほしい
- 4 部活動を充実してほしい
- 5 学校での補習の充実や学校で自習できる機会を増やしてほしい
- 6 学校で授業をしてほしい(毎週から月1回程度まで)
- 7 保護者と子どもがもっと一緒に時間を過ごせるようにしてほしい
- 8 その他

学校番号	問1	問2	問3	問4	問5
学校用には 府教委にて 記入済み					
問2 14「その他」					
問5 8「その他」					

回答後、学校・学級に提出していただきますようお願いいたします。